



(19)

(11) Publication number: **10053068 A**

Generated Document.

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(21) Application number: **08210756**

(51) Intl. Cl.: **B60Q 1/56**

(22) Application date: **09.08.96**

(30) Priority:

(43) Date of application  
publication: **24.02.98**

(84) Designated  
contracting states:

(71) Applicant: **SUZUKI MOTOR CORP  
AISIN SEIKI CO LTD**

(72) Inventor: **IMAI KATSUTOSHI  
KIKUKAWA HIDEKI**

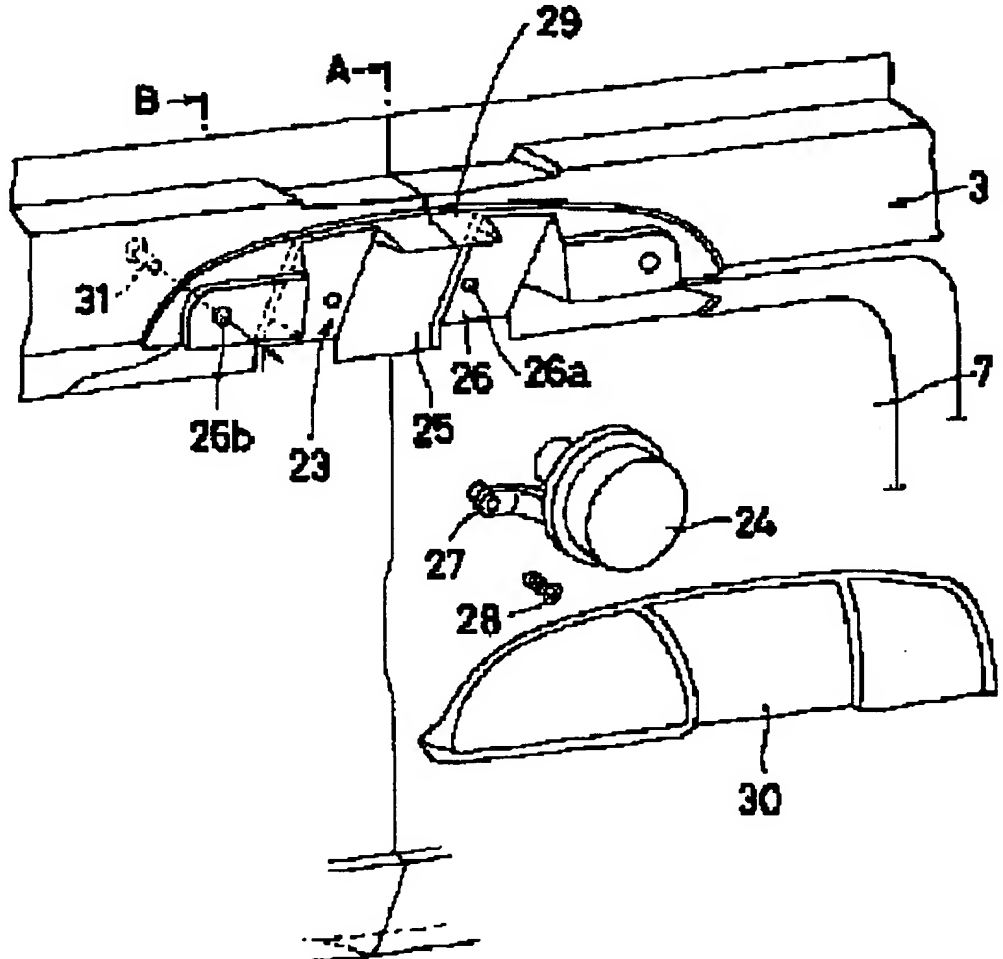
(74) Representative:

### (54) MOUNTING STRUCTURE OF LICENSE PLATE LAMP

(57) Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a license plate mounting structure in which the license plate lamp mounting part is formed in a single piece with a bumper, the structure of bumper remains simple, the die fabrication cost is low, and good producibility is ensured.

**SOLUTION:** A mounting structure of a license plate lamp 24 is configured so that a license plate mounting surface is provided on a rear bumper 3, and the license plate lamp 24 is mounted over the plate mounting surface to illuminate the license plate. A license plate lamp mounting part 23 is formed in a single piece with the rear bumper 3, and the license plate lamp 24 is mounted on the lamp mounting part 23.



COPYRIGHT: (C)1998,JPO



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-53068

(43) 公開日 平成10年(1998) 2月24日

(51) Int.Cl.<sup>6</sup>

B 6 0 Q 1/56

識別記号

庁内整理番号

F I

B 6 0 Q 1/56

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号

特願平8-210756

(22) 出願日

平成8年(1996) 8月9日

(71) 出願人 000002082

スズキ株式会社

静岡県浜松市高塚町300番地

(71) 出願人 000000011

アイシン精機株式会社

愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地

(72) 発明者 今井 克年

静岡県浜松市高塚町300番地 スズキ株式会社内

(72) 発明者 菊川 英樹

愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地 アイシン精機株式会社内

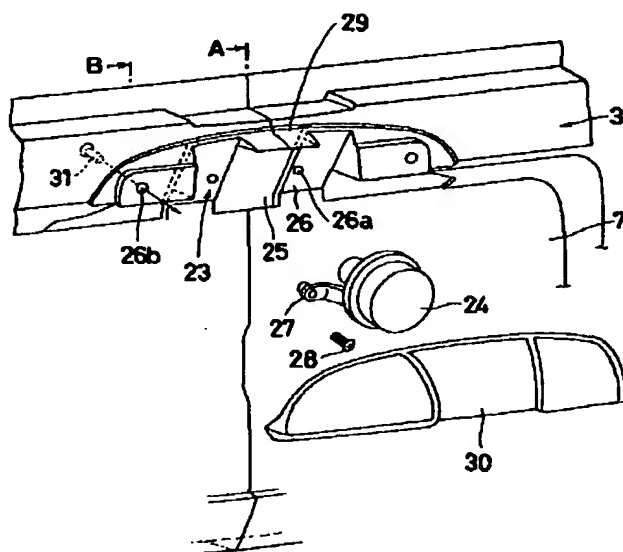
(74) 代理人 弁理士 奥山 尚男 (外4名)

(54) 【発明の名称】 ライセンスプレートランプの取付構造

(57) 【要約】

【課題】 ライセンスプレートランプ取付部をバンパーと一体成形するとともにバンパーの型の構造も簡単で、型製作費が安価で、かつ生産性が良いライセンスプレートランプの取付構造を提供すること。

【解決手段】 リヤバンパー3にライセンスプレート取付面を形成し、このライセンスプレート取付面の上方にライセンスプレートランプ24を装着してライセンスプレート22を照らすようにしたライセンスプレートランプ24の取付構造において、上記リヤバンパー3にライセンスプレートランプ取付部23を一体成形し、このライセンスプレートランプ取付部23にライセンスプレートランプ24を装着したこと。



1

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 リヤバンパーにライセンスプレート取付面を形成し、このライセンスプレート取付面の上方にライセンスプレートランプを装着してライセンスプレートを照らすようにしたライセンスプレートランプの取付構造において、上記リヤバンパーにライセンスプレートランプ取付部を一体成形し、このライセンスプレートランプ取付部にライセンスプレートランプを装着したことを特徴とするライセンスプレートランプの取付構造。

【請求項2】 上記ライセンスプレートランプ取付部の上部にライセンスプレートランプの基端部を覆うひさし部をリヤバンパーに一体成形したことを特徴とする請求項1に記載のライセンスプレートランプの取付構造。

【請求項3】 上記ひさし部の上方に、ライセンスプレートランプの下方以外の周囲を覆うガーニッシュを設けたことを特徴とする請求項2に記載のライセンスプレートランプの取付構造。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明が属する技術分野】本発明は、自動車の後面に取り付けられているライセンスプレートを照明するライセンスプレートランプの取付構造に関する。

## 【0002】

【従来の技術】ライセンスプレートランプは、自動車の後面に取り付けられているライセンスプレートを照明するためのランプである。このライセンスプレートランプは、従来、図6ないし図9に示すようにしてリヤバンパーに装着されていた。このライセンスプレートランプの取付構造を説明すると、車体後面に配設されるリヤバンパー100は、バックドア101の下部側に配設されており、このリヤバンパー100の略中央部にライセンスプレート102を装着するための凹部103が形成されている。この凹部103の天井面には、開口104が形成されており、この開口104内のリヤバンパー100裏面位置にライセンスプレートランプ105が取り付けられている。このライセンスプレートランプ105は、ネジ106を介してライセンスプレートランプ取付用ブラケット107に取り付けられており、このライセンスプレートランプ取付用ブラケット107は、リヤバンパー100の上端部とともにネジ108を介して車体109に共締めされている。こうして、ライセンスプレート102はライセンスプレートランプ105によって上方から照明される（特開平2-53648号公報）。

【0003】しかしながら、上記従来技術によると、ライセンスプレート取付用ブラケット107をリヤバンパー100とは別途成形し、このライセンスプレート取付用ブラケット107をネジ108を介して車体109に取り付けなければならない、コスト高になるとともに部品点数の増加による組み付け工程を要し、作業能率の低下を招くことになる。

2

【0004】そこで、図10ないし図12に示すように、リヤバンパー100に薄肉部110を介して接続された状態でライセンスプレートランプ取付用ブラケット111を一体成形した先行技術がある。この場合、リヤバンパー100成形後、ライセンスプレートランプ取付用ブラケット111を薄肉部110で折り曲げて、リヤバンパー100の裏側にライセンスプレートランプ取付用ブラケット111を配設するようにしている。ライセンスプレートランプ取付用ブラケット111には、下部側に係合穴112を形成するとともに、リヤバンパー100の裏面に爪部113を突設しておき、係合穴112を爪部113に係合させてライセンスプレートランプ取付用ブラケット111を留めるようにしている。そして、ライセンスプレートランプ取付用ブラケット111にライセンスプレートランプ105を装着して、ライセンスプレート102を照明するようにしている（特開平6-262980号公報）。

## 【0005】

【発明が解決しようとする課題】上記先行技術によると、ライセンスプレートランプ取付用ブラケット111をリヤバンパー100に一体成形するので、別体のライセンスプレートランプ取付用ブラケット107を用いるものに比べて、コスト的には有利となる。しかしながら、リヤバンパー100成形時に型がスライド型も含め大型となり、型製作費も高くなる。

【0006】本発明は上記課題を解決し、ライセンスプレートランプ取付部をバンパーと一体成形するとともにバンパーの型の構造も簡単で、型製作費が安価で、かつ生産性が良いライセンスプレートランプの取付構造を提供することを目的とする。

## 【0007】

【課題を解決するための手段】本発明は上記課題を解決するため、リヤバンパーにライセンスプレート取付面を形成し、この取付面の上方にライセンスプレートランプを装着してライセンスプレートを照らすようにしたライセンスプレートランプの取付構造において、上記リヤバンパーにライセンスプレートランプ取付部を一体成形し、このライセンスプレートランプ取付部にライセンスプレートランプを装着したことにある。また、本発明は、上記ライセンスプレートランプ取付部の上部にライセンスプレートランプの基端部を覆うひさし部を一体成形したことにある。さらに、本発明は、ひさし部の上方に、ライセンスプレートランプの下方以外の周囲を覆うガーニッシュを設けたことにある。

## 【0008】

【発明の実施の形態】以下本発明の実施の形態を図面を参照しながら詳細に説明する。図1ないし図3において、1は自動車の車体、2は、この車体1の後面に設けられたバックドアであり、このバックドア2の下部側にはリヤバンパー3が設けられている。このリヤバンパー

3

3には、上部側フランジ部3aに設けられたネジ用孔4と、下部側フランジ部3bに設けられたネジ用孔5と、リヤバンパー3の両端フランジ部3cに設けられたネジ用孔6と、ライセンスプレート取付部7に設けられたネジ用孔8にネジ9、10、11、12またはクリップ等を介して車体1に螺着されている。上記車体1には、ネジ用孔4、5、6、8等に対応するネジ孔13、14、15、16が車体後面1a、車体後端に垂設されたステー17、車体後部両側1b、ライセンスプレート取付部7との対応部分1cにそれぞれ設けられている。リヤバンパー3は、ネジ用孔4、5、6、8にそれぞれネジ9、10、11、12を挿通して、ネジ孔13、14、15、16に螺着して、車体1に装着されている。

【0009】上記リヤバンパー3の略中央部には、ライセンスプレート22を装着するためのライセンスプレート取付部7が形成されている。このライセンスプレート取付部7の上部側には、ライセンスプレートランプ取付部23がリヤバンパー3に一体成形されており、このライセンスプレートランプ取付部23には、図4および図5に示すように、ライセンスプレートランプ24が装着されている。ライセンスプレートランプ取付部23は、リヤバンパー3に切り欠き孔25を形成するとともに、この切り欠き孔25の両側、取付部26に取付孔26aを形成して構成されている。ライセンスプレートランプ24の側面には、左右に取付ステー27が設けられており、この取付ステー27を上記切り欠き孔25を通して切り欠き孔25両側の取付部26の裏面に当てて、取付部26の表面側からネジ28を螺合することによってライセンスプレートランプ24を螺着している。

【0010】上記ライセンスプレートランプ取付部23の上部側には、ライセンスプレートランプ24の基端部を覆う、ひさし部29がリヤバンパー3に一体成形されており、このひさし部29の上方側に、メッキによる表面処理を施したガーニッシュ30が装着されて、ライセンスプレートランプ24を覆っている。ガーニッシュ30は、たとえば、メッキによる表面処理を行う場合、リヤバンパー3の素材であるPP樹脂（ポリプロピレン樹脂）とは異なるABS樹脂（アクリルニトリル・ブタジエン・スチレン樹脂）を用いて成形してもよい。ガーニッシュ30の取付けは、ライセンスプレートランプ取付部23の両側に形成された取付孔26bにリヤバンパー3の裏面側からネジ31を挿通し、ガーニッシュ30の裏面に設けられた図示しないボス部にネジ31を螺着してガーニッシュ30が固定されている。

【0011】上記リヤバンパー3の成形は、前後割による射出成形による場合、構造が簡単になるとともに、型にスライド型等、コストのかかる装置が不要となる。

【0012】上記構成によると、ライセンスプレートランプ24をリヤバンパー3に一体成形されたライセンスプレートランプ取付部23に取付けたので、ライセンス

4

プレートランプ24の締め付けに際してぐらつく虞がなく、充分な強度を得ることができる。生産に際して、型上も単純な構造で加工でき、生産性にも優れている。また、ライセンスプレートランプ24の上部側には、ライセンスプレートランプ24の基端部を覆う、ひさし部29がリヤバンパー3に一体成形されているので、雨水、あるいは洗車による水が、ライセンスプレートランプ24の基端部、継ぎ目部分にかかるのを防ぐことができ、漏電等の水による不具合を防止することができる。ひさし部29の上方側に、ガーニッシュ30を装着して、ライセンスプレートランプ24を覆っているの、ひさし部29およびライセンスプレートランプ24が外部から見えることがないことから、外觀の向上を図ることができる。

【0013】

【発明の効果】以上述べたように、本発明によるライセンスプレートランプの取付構造によれば、以下の効果を奏することができる。請求項1において、リヤバンパーにライセンスプレート取付面を形成し、このライセンスプレート取付面の上方にライセンスプレートランプを装着してライセンスプレートを照らすようにしたライセンスプレートランプの取付構造において、上記リヤバンパーにライセンスプレートランプ取付部を一体成形し、このライセンスプレートランプ取付部にライセンスプレートランプを装着したので、ライセンスプレートランプの締め付けに際して、ぐらつく虞がなく、充分な強度を得ることができる。生産に際して、型上も単純な構造で加工でき、生産性にも優れている。別部品のブラケット等が不要で、部品点数削減、コスト低減に寄与できる。請求項2において、ライセンスプレートランプ取付部の上部にライセンスプレートランプの基端部を覆う、ひさし部をリヤバンパーに一体成形したので、雨水、あるいは洗車による水が、ライセンスプレートランプの基端部、継ぎ目部分にかかるのを防ぐことができ、漏電等の水による不具合を防止することができる。ひさし部をリヤバンパーに一体成形したので、別部品を設定する必要がない。また、ひさし部によって、雨水等から、ライセンスプレートランプを保護することができるので、ライセンスプレートランプの防水性能を上げるなどのコストをかける必要がない。請求項3において、上記ひさし部の上方に、ライセンスプレートランプの下方以外の周囲を覆うガーニッシュを設けたので、ひさし部およびライセンスプレートランプが外部から見えることがないことから、外觀の向上を図ることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のライセンスプレートランプの取付構造の実施の形態を示す背面図である。

【図2】図1の車体とリヤバンパーを示す分解斜視図である。

【図3】本発明のライセンスプレートランプの取付構造

における実施の形態を示す斜視図である。

【図4】図3のA-A線断面図である。

【図5】図3のB-B線断面図である。

【図6】従来のライセンスプレートランプの取付構造を示す斜視図である。

【図7】従来のリヤバンパーの取付構造を示す斜視図である。

【図8】図6のA-A線断面図である。

【図9】従来のライセンスプレートランプの取付構造を示す斜視図である。

【図10】図8と同一部分の断面図である。

【図11】従来のライセンスプレートランプの取付構造を示す斜視図である。

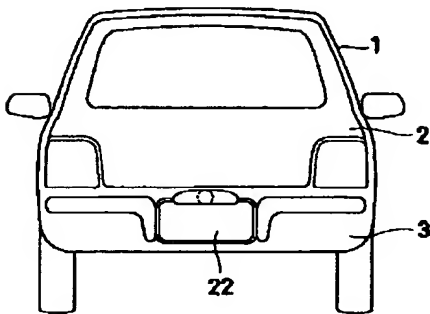
【図12】従来のリヤバンパーの成形方法を示す斜視図

である。

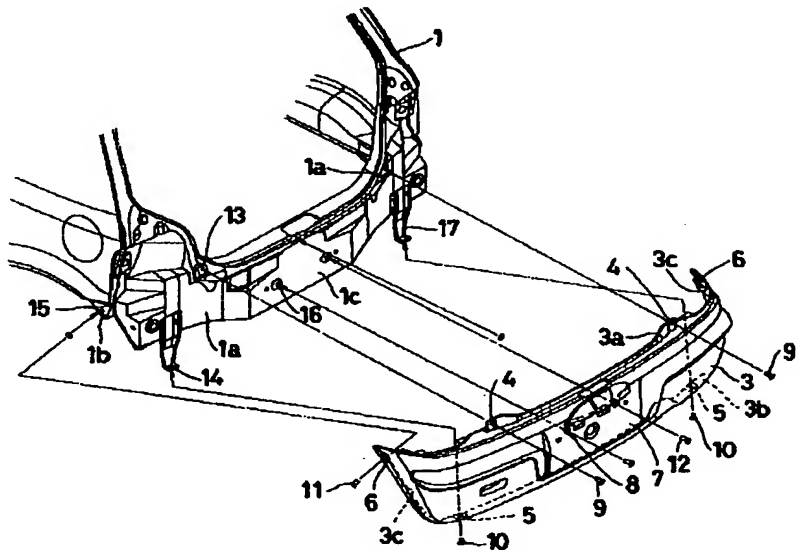
【符号の説明】

- |    |                 |
|----|-----------------|
| 1  | 車体              |
| 2  | バックドア           |
| 3  | リヤバンパー          |
| 22 | ライセンスプレート       |
| 23 | ライセンスプレートランプ取付部 |
| 24 | ライセンスプレートランプ    |
| 25 | 切り欠き孔           |
| 26 | 取付部             |
| 27 | 取付ステー           |
| 28 | ネジ              |
| 29 | ひさし部            |
| 30 | ガーニッシュ          |

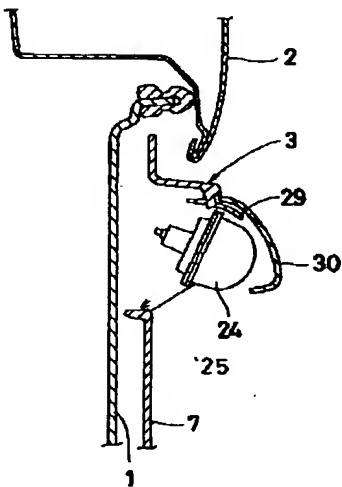
【図1】



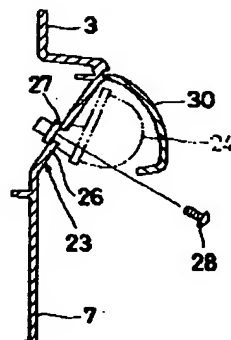
【図2】



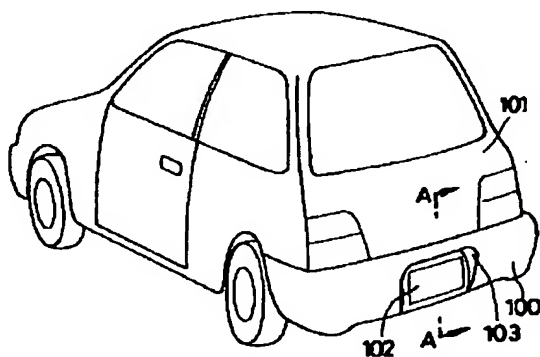
【図4】



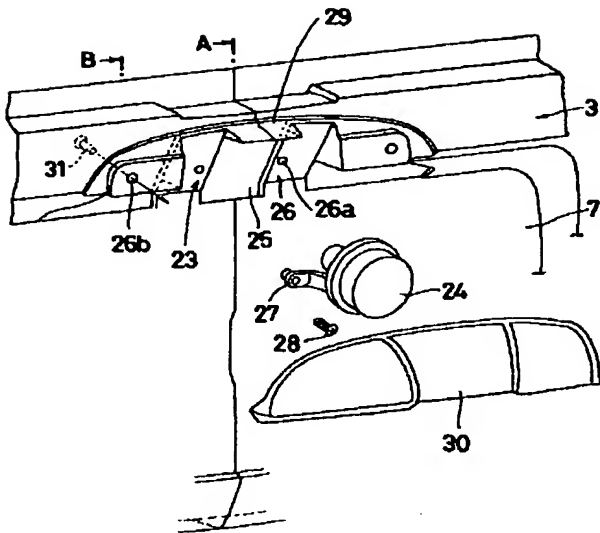
【図5】



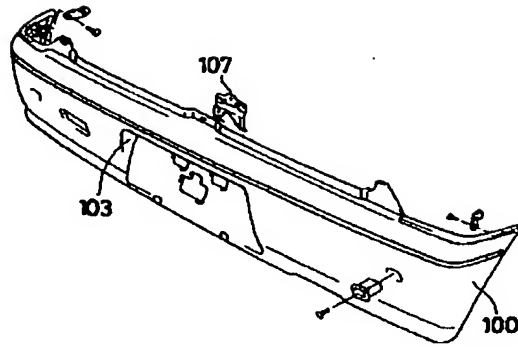
【図6】



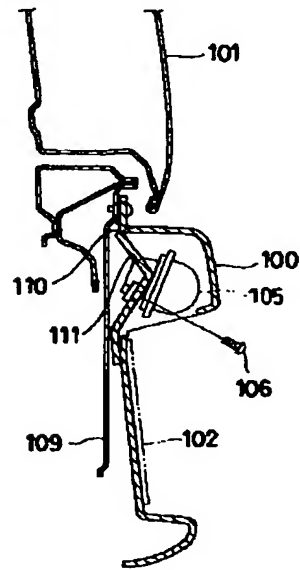
【図3】



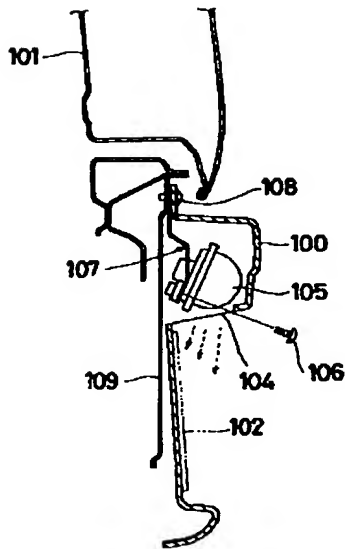
【図7】



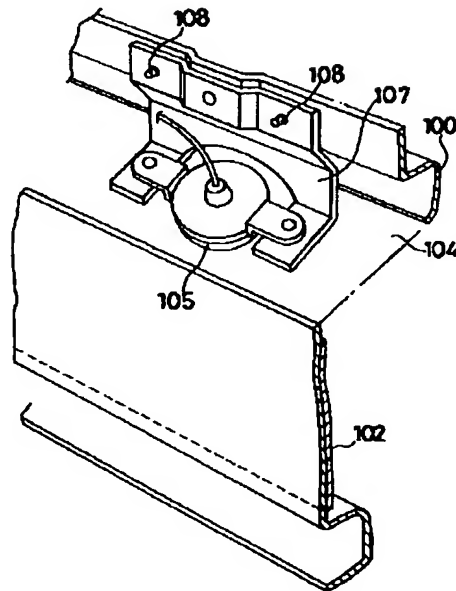
【図10】



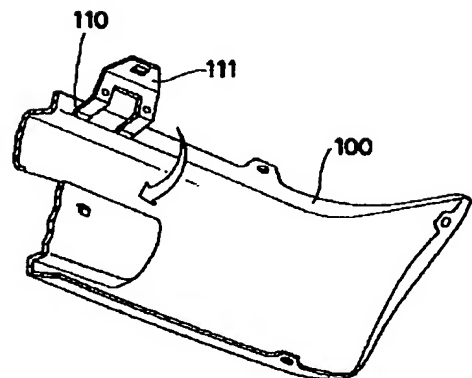
【図8】



【図9】



【図12】



【図11】

